



ていがくねん  
低学年におすすめ！



## 『じぶんだけのいろ』

(作：レオ = レオニ 訳：谷川 俊太郎 / 好学社)



レモンの上では黄色、トラの上ではしま  
しま模様…まわりの色に合わせて体の色  
が変化してしまうカメレオンは、“どうし  
てほかの動物たちのように「自分の色」を  
もてないのだろう”と悲しんでいました。  
でも、ある日べつのカメレオンに出会った  
ことで、世界は一変します。

大人も深く考えさせられる、美しい  
作品です。



## 『だってだってのおばあさん』

(作・絵：佐野 洋子 / フレーベル館)



「だって、わたしは98だもの」が口ぐせ  
のおばあさんが、99歳の誕生日をむかえ  
ました。ろうそくが足りなくなって、ケーキ  
にのせたのは、たったの5本。5本のろうそ  
くを見ていると、おばあさんは5歳の気持ち  
になって、今までしなかった魚つりに行っ  
たり、川をとびこえたり……。読んでいるう  
ちに、前向きな気持ちになってくる絵本で  
す。





ちゅうがくねん  
 中学年におすすめ！



## 『らくごで笑学校』

(作：齊藤 洋 絵：陣崎 草子 / 偕成社)

作者の齊藤 洋 こと西東亭ひろし丸  
 がおおくりする、学校にまつわるおも  
 しろおかしいお話です。遠足に授業  
 参観、運動会から学校の怪談まで、ど  
 んなおちがまっているのか、わくわく  
 しながら読むことができます。  
 短いお話が7話収録されている  
 ので、読み聞かせにもおすすめです。



## 『拝啓、お母さん』

(作：佐和 みすえ 絵：かんべ あやこ / フレーベル館)

お母さんの出産のあいだ、九州の祖父  
 母のもとへあずけられることになった小学  
 4年生のゆな。本当は妹が生まれるのが楽  
 しみなのに、思わず両親にひどい言葉をぶ  
 つけてしまって……。ゆなの祖父母の家は活  
 版印刷所。昔ながらの印刷技術を守りなが  
 ら暮らす二人の姿を見て、ゆなは自分の気  
 持ちと向き合う方法や、思いを伝えることの  
 大切さに気づいていきます。



こうがくねん  
高学年におすすめ！



## 『チキン！』

(作：いとう みく 絵：こがしわ かおり / 文研出版)

めんどうなことやトラブルをさげ、多少  
りふじんなことも我慢をして平和にやっ  
てきた、主人公の「白色」。言いたいこ  
とは何だっってはっきり言う、まわりと  
トラブルばかりの転校生「真中さん」。  
そんな正反対の二人が、いろいろな  
たいけんを通してクラスの友だちと一緒に  
せいちょうしていきます。

## 『魔女の宅急便』(全6巻)

(作：角野 栄子 絵：林 明子 / 福音館書店)



スタジオジブリのアニメ映画でおなじみ  
の、魔女の宅急便の原作です。

13歳でひとり立ちをした魔女のキキは、  
相棒の黒猫ジジとともに新しい町へと旅立  
ちます。たどりついた町で、自分が持っている  
たったひとつの魔法、「ほうきで空を飛ぶ  
こと」を生かしてはじめての仕事とは…？

様々なことに悩み傷つきながらも、何度  
も立ち上がって成長していくキキの姿に  
勇気もらえます。